

Information

通常プレイパーク
8月 8.22.29日(日)
毎週日曜開催です。

自然あそび教室
■8月7日(土) 9時45分集合
■8月22日(日) 9時45分集合
「川辺の生きもの 発見隊」

プレイパークの運営と関連して、宝ヶ池公園を隣接して流れる「長代川」で「川遊び＆生き物観察」を行います。
川の中には ヤゴやサワガニ、カエルに サカナ・草履には バッタやキリギリス などなど いろんな生き物たちがひそんでいます。
川にはいつ すずし〜くなりながら、一日たのしく過ごします！

※用意するもの：汚れてもよい服装(長袖・長ズボンが好ましい)、運動靴、靴下、帽子(黒っぽい色はハチに攻撃され

やすいので避けてください。)、タオル、飲み物、筆記用具

・ぬれてもよい「ひも靴」あるいは、水のなかでも脱げない靴を履いていただきますようおねがいします。
※ビーチャングルは 避けてください。水の中では 引っかけたり 脱げたりして危険です。また、水産は、場所によって、すべりやすくなっていたり、どがった石などもあります。
また川には心ないひとたちが捨てたゴミなども流されてきています。はだしは避けてください。
●雨天の場合は、中止とします また増水などが見られた場合は中止とすることがあります。
※詳しくは宝ヶ池ブログ (http://www.kyoto-ga.jp/takara_gaika_park/) または、宝ヶ池運営事務局 (TEL:075-352-2500/担当野田・小川) までお問い合わせください。

Vol.6 ちよつと後立つ豆知識
ゲンジボタル (源氏蛍)
Ludolola cruciata

イモムシのような幼虫は、カワニナを食べながら成長して大きくなります。宝ヶ池でも見ることが出来るゲンジボタル。ヘイケボタルは田んぼなどで見られて、川で見られるのはゲンジボタルなんだって。
よく言われている「川がきれいじゃないと蛍が見られない」というのは、餌となるカワニナがきれいなところでないといふ生息していないからなのです。
もちろんこれが、蛍の生息域を狭めている一番の要因ですが、他にも川岸を護岸で覆ってしまうと幼虫が踊れないし、成虫が活動する夜に車のライトや外灯を点灯させるとボタルの活動の妨げとなるのです。
ほたるが生息する川にするためには、各成長段階に対応した環境が必要なんだね。



ミクロの世界へようこそ！

顕微鏡をのぞいてみると、普段は見えないミクロの世界が見えてきます。今月は、こども達とたくさんミクロの世界をたのびました。

ちいさい虫や、ふだんなんてことなくて見ている虫も、顕微鏡で見ると、そのリアルな迫力にこども達は興奮。好奇心に誘われて、つぎからつぎへと、いろんなものをもってきて、「これもみる！」といっちは、飽きずに一日中眺めていました。



REQUEST
ご協力をお願い

寄付や貸出を
お待ちしております！

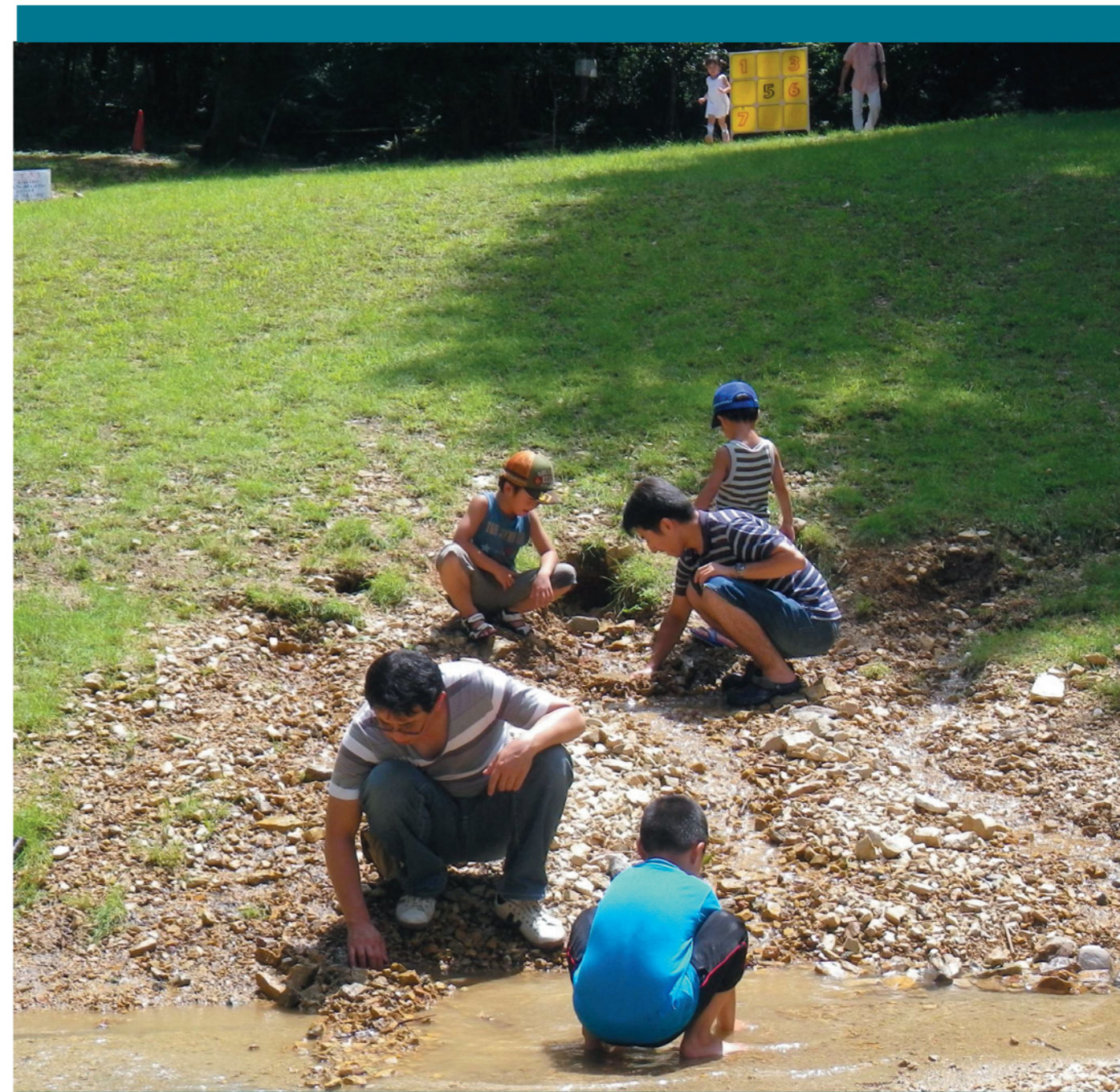
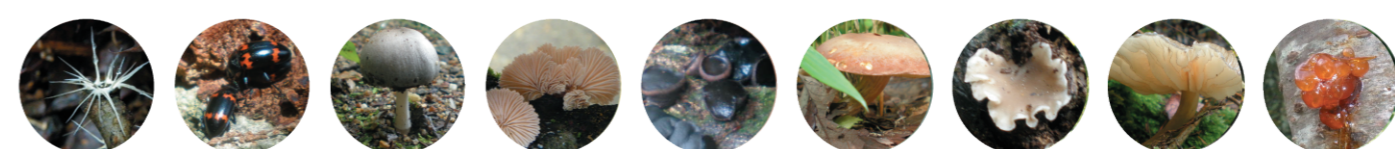
- ・家の書棚で眠っている絵本
- ・季節の飾り物、イベントグッズ
- ・あそび道具および、作るための材料
- ・屋外用の物置棚
- ・昔の道具(農具、民具)、わら(カヤ)

使わなくなったもので、これはどうだろう？と思うものがあれば、ご一報ください。

こんな情報を
集めています！

- ・宝ヶ池付近の歴史、農業、云われ
- ・大文字の送り火とのかかわり
- ・宝ヶ池付近のいきもの情報(今・昔)
- ・簡単な道具の作り方 などなど

(財)京都市都市緑化協会 宝ヶ池運営事務局 (担当/野田・小川)
〒600-8248 京都市下京区上中之町1-3 TEL:075-352-2500 FAX:075-352-2226 E-mail: kaerusenpai@kyoto-ga.jp



梅雨に入りました！ジトジトジメジメの季節・・・。
プレイパークの小屋ではカビ対策で大忙しですが、森の中はキノコがいっぱい！！
大きなキノコや、ゆるゆるのキノコ、砂糖菓子みたいなきのこもあります。見るだけで楽しいなあ～



2010年6月30日発行

通常プレイパーク開催報告

日曜・祝日開催 am10:00オープン

6月

- 06 (sun)
- 13 (sun)
- 20 (sun)
- 27 (sun)



自然あそび教室開催報告

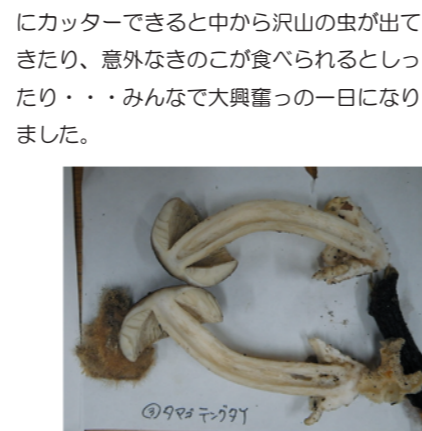
開催 pm1:00オープン

自然あそびくらぶ
きのこの不思議な世界

7/3 (sat) 雨



この日の自然あそびも雨・・・今年ほとんど雨続きですね。せっかく、府大の学生さんが沢山来てくれたけど、子供たちはゼロ・・・(涙)
せっかくキノコの先生が来てくれたので、沢山の学生さんと、スタッフ研修になりました。
さすがの梅雨ということもあって、赤、白、茶色と様々な色のキノコがたくさんみつかります。部屋に戻り、机に広げながら、スケッチしたり、かんざつしたりしながら、先生に解説していただきました。キノコを半分

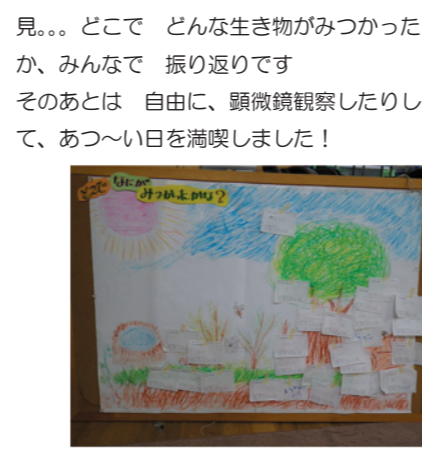


自然あそびくらぶ
森と広場の いろんな生き物に大接近！

7/17 (sat) 晴れ



6月から7月初めは あめっばかりで、ほとんど子どもたちと一緒にフィールド散歩を楽しむことができて喜んでましたが、この日ようやく 森へLet's Go!
まずは 指令カードをひいて、指令にあるいきものを探していきます。
その途中・・・ どんどんいろんな生き物を発見！みんなで観察しながら記録していきます。
「トンボつかまえた！」「これなに～・・・アリの卵！」「こっちは??」「みどりのセミだ！」 次々にいろんな不思議な生き物発



The Environment Report
7月の宝ヶ池の様子



梅雨の大雨で、フィールドの土が流れ出し、広場に大きな水路ができてしまいました・・・。応急処置で、中にゴロタ石が入れられましたが、フィールド各地で土が流れてしまい、復旧が大変です。
日に日に気温が上がっていく7月、育てているヘチマ・ひょうたんは、無事に植え替えが済ませられ、ぐんぐん伸びています。今年も、ひょうたんも大きくなりそうで、楽しみです。
毎日セミの音が聞こえ、抜け殻をみつけて喜ぶ子供のすがたがみられます。月の初め頃は、近くの川で蛍をみることもできまし



大雨は、圃場に
大きな水路を
作り出しています

た。フィールドでは早くも、ショウリョウバッタやキリギリスなどのバッタ類も出てきて、にぎやかな季節がやってきました。

自然あそびくらぶ(特別ナイトプログラム)
夜の観察会

7/24



今回、はじめての試みとなった、夜のナイトプログラム。夜の観察会です！
この日、夕立がひどく降ったため、心配していましたが、なんとか雨もあがって、プログラム開催！
スイカ割りを楽しんだ後、食べ終わった川を持って、虫を集めるトラップに。トラップまわりの間は、なんと！アブラゼミの弱体化が観察できました。ゆっくりとハ

ネを伸ばしながら、成虫になってゆくセミの姿はとってもキレイで、思わずみとれてしまいました。そのあとは、森の中に入り、善美で2時間ほどのプログラムとなりました。初の試みでしたが、みんな楽しめたかな？！



宝ヶ池のきのこ
7月30日の撮影